

平成 23 年度生理学研究所研究会

痛みの病態生理と神経・分子機構

開催期間：平成 23 年 12 月 21 日（水）12 時 30 分～22 日（木）16 時 30 分

場所：岡崎カンファレンスセンター（自然科学研究機構内）

提案代表者：岩田幸一（日本大学歯学部生理学教室）

所内対応者：富永真琴（岡崎統合バイオサイエンスセンター細胞生理部門）

12月21日（水）

12:00～ 受付

12:30 開会の挨拶 岩田幸一（日本大学歯学部生理学教室）

12:35～13:15 教育講演 1

The Itching Line- The Cellular Basis of Itch Detection and Transmission

講師：Alexander Binshtok 先生（The Hebrew University Medical School）

司会：富永真琴 先生（岡崎統合バイオサイエンスセンター細胞生理部門）

セッション 1 進行係： 村瀬一之 先生（福井大学大学院工学研究科知能システム工学専攻）

13:15～13:35

演題 1「線維筋痛症モデルにおける皮膚侵害受容器活動の解析」

田口徹¹、水村和枝²（¹名古屋大学環境医学研究所神経系分野II、²中部大学生命健康科学部理学療法学科）

13:35～13:55

演題 2「ラット下腿筋膜の侵害受容組織としての特性」

安井正佐也¹、田口徹²、水村和枝³、木山博資¹（¹名古屋大学大学院医学系研究科機能形態学講座機能組織学分野、²名古屋大学環境医学研究所神経系分野II、³中部大学生命健康科学部理学療法学科）

13:55～14:15

演題 3「神経成長因子はヒトの持続性筋痛とトリガーポイント形成に関与する」

林功栄^{1, 2}、水村和枝³、Thomas Graven-Nielsen⁴、尾崎紀之¹（¹金沢大学医薬保健研究域医学系機能解剖学分野、²名古屋大学大学院医学系研究科機能形態学講座機能組織学分野、³中部大学生命健康科学部理学療法学科、⁴Center for Sensory-Motor Interaction, Aalborg University）

14:15～14:30 コーヒーブレイク

セッション 2 進行係： 池田弘 先生（福井大学大学院工学研究科知能システム工学専攻）

14:30～14:50

演題 4「歯髄炎により発症する異所性疼痛異常の末梢機構」

松浦慎吾¹、清水康平^{1, 3}、篠田雅路^{2, 4}、小木會文内^{1, 3}、岩田幸一^{2, 4}（¹日本大学歯学部保存学教室歯内療法学講座、²生理学教室、³総合歯学研究所高度先端医療研究部門、⁴総合歯学研究所機能形態部門）

14:50～15:10

演題 5「延髄侵害受容性ニューロン応答特性の変調へのアストログリアの関与」

坪井美行（日本大学歯学部生理学教室）

15:10～15:30

演題 6「咀嚼が顔面皮膚の体性感覚に及ぼす影響」

岡安一郎、大井久美子（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床病態生理学分野）

15:30 ~ 15:45 コーヒーブレイク

セッション 3 進行係： 田辺光男 先生（北里大学薬学部薬理学教室）

15:45 ~ 16:05

演題 7「帯状疱疹関連疼痛マウスモデルの動的アロディニア発生における脊髄後角への T リンパ球浸潤の関与」

佐々木淳、篠田篤、倉石泰（富山大学大学院医学薬学研究部応用薬理学研究室）

16:05 ~ 16:25

演題 8「**Bortezomib** 誘発性疼痛の動物モデルの作製とその特徴」

北村亮、安東嗣修、溝口静香、倉石泰（富山大学大学院医学薬学研究部応用薬理学教室）

16:25 ~ 16:50

演題 9「**Intrathecal Administration of Botulinum Neurotoxin Type A Attenuates Formalin-Induced Nociceptive Responses in Mice**」

Hyun Jeong Kim, MD, MPH, PhD（Department of Dental Anesthesiology and Dental Research Institute, School of Dentistry, Seoul National University, Seoul, Republic of Korea）

16:50 ~ 17:05 コーヒーブレイク

セッション 4 進行係： 田口徹 先生（名古屋大学環境医学研究所神経系分野 II）

17:05 ~ 17:25

演題 10「神経障害性疼痛におけるモルヒネ先制鎮痛-下行性抑制系を介するリゾホスファチジン酸合成の抑制」

永井潤、植田弘師（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科分子薬理学分野）

17:25 ~ 17:45

演題 12「***In vivo*** パッチクランプ法により明らかとなった下行性疼痛抑制系を介した **dexmedetomidine** の新規鎮痛作用」

舟井優介^{1,2}、西川精宣²、森隆²、井本敬二^{1,3}、古江秀昌^{1,3}（¹生理学研究所神経シグナル研究部門、²大阪市立大学大学院医学研究科麻酔科学、³総合研究大学院大学生理科学）

17:45 ~ 18:05

演題 13「神経障害性疼痛下における内因性 GABA 伝達効率低下に起因した睡眠障害」

山下哲¹、堀内浩¹、柳瀬諒¹、鈴木勉²、成田年¹（¹星薬科大学薬理学教室、²星薬科大学薬品毒性学教室）

18:05 ~ 懇親会

12月22日(木)

9:00 ~ 9:45 教育講演 2

口腔顔面領域の不明痛の最近の知識

講師：今村佳樹 先生（日本大学歯学部口腔診断学講座）

司会：岩田幸一 先生（日本大学歯学部生理学教室）

セッション 5 進行係： 南雅文 先生（北海道大学薬学研究院薬理学研究室）

9:45 ~ 10:05

演題 14「脊髄後角における非侵害受容性神経終末 - II 層興奮性介在細胞コンタクトの解析」

八坂敏一¹、Sheena YX Tiong²、Erika Polgár²、藤田亜美¹、熊本栄一¹、Andrew J Todd²（¹佐賀大学医学部生体構造機能学講座、²グラスゴウ大学IBLS脊髄グループ）

10:05 ~ 10:25

演題 15「成熟ラットの脊髄後角における痛み伝達制御におけるオキシトシンの役割」

熊本栄一、蔣昌宇、藤田亜美、柳涛、徐年香、水田恒太郎、井上将成、川崎弘貴、八坂敏一、上村聡子、松下晋大（佐賀大学医学部生体構造機能学講座（神経生理学分野））

10:25 ~ 10:45

演題 16「脊髄後角での神経可塑性の神経活動イメージングによる解析」

池田弘、村瀬一之（福井大学大学院工学研究科知能システム工学専攻）

10:45 ~ 11:00 コーヒーブレイク

セッション 6 進行係： 尾崎紀之 先生（金沢大学医薬保健研究域医学系機能解剖学分野）

11:00 ~ 11:20

演題 17「僧帽筋炎に伴った顎顔面部の異所性異常疼痛発症における Fractalkine の関与」

清本聖文¹、篠田雅路²、今村佳樹¹、岩田幸一²（¹日本大学歯学部口腔診断学講座、²日本大学歯学部生理学教室）

11:20 ~ 11:40

演題 18「慢性椎間板性腰痛機序の検討」

宮城正行、石川哲大、大鳥精司、井上玄、鴨田博人、新井玄、鈴木都、佐久間詳浩、及川泰宏、高橋和久、川上守（千葉大学大学院医学研究院整形外科学）

11:40 ~ 12:00

演題 19「腰椎椎間板ヘルニアの病態と治療 -ラット髄核留置モデルを用いての検討-」

関口美穂、菊地臣一、紺野慎一（福島県立医科大学医学部整形外科学講座）

12:00 ~ 12:50 昼食

セッション7 進行係： 眞下 節 先生（大阪大学大学院医学系研究科生体統御医学講座）

12:50～13:10

演題 20「神経障害性疼痛における転写因子 IRF5 の役割」

吉永遼平¹、津田誠¹、増田隆博¹、西本奈央¹、齋藤秀俊¹、田村智彦²、井上和秀¹（¹九州大学大学院薬学研究院薬理学分野、²横浜市立大学大学院医学研究科免疫学教室）

13:10～13:30

演題 21「末梢神経障害後早期に脊髄後角ミクログリアに特異的に発現する新規転写因子の役割」

増田潤哉、齋藤秀俊、米田聡介、津田誠、井上和秀（九州大学大学院薬学研究院薬理学分野）

13:30～13:50

演題 22「舌神経圧迫モデルラットに発症する機械的および熱痛覚過敏に対する Satellite glial cell における P2Y12 receptor の関与」

片桐綾乃^{1,2}、篠田雅路²、豊福明¹、岩田幸一²（¹東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯科心身医学分野、²日本大学歯学部生理学教室）

13:50～14:00 コーヒーブレイク

セッション8 進行係： 中川貴之 先生（京都大学大学院薬学研究科生体機能解析学分野）

14:00～14:30

演題 23「痛みによる不快情動生成における分界条床核の役割」

南雅文（北海道大学大学院薬学研究院薬理学研究室）

14:30～14:50

演題 24「仔マウスが親に運ばれる時に示す輸送反応：制御機構および侵害受容応答変化の検討」

吉田さちね¹、Gianluca Esposito¹、恒岡洋右¹、大西竜子¹、菊水健史²、加藤忠史³、黒田公美¹（¹理化学研究所脳科学総合研究センター黒田研究ユニット、²麻布大学獣医学部伴侶動物学研究室、³理化学研究所脳科学総合研究センター精神疾患動態研究チーム）

14:50～15:10

演題 25「ラット培養後根神経節細胞の機械感受性電流の低 pH による感作機構について」

久保亜抄子^{1,2}、水村和枝²（¹名古屋大学環境医学研究所神経系分野 II、²中部大学生命健康科学部理学療法学科）

15:10～15:30

演題 26「光学異性体の痛覚伝達に対する選択的抑制効果」

歌大介¹、井本敬二^{1,2}、古江秀昌^{1,2}（¹生理学研究所神経シグナル研究部門、²総合研究大学院大学 生理科学）

セッション9 進行係： 古江秀昌 先生（自然科学研究機構生理学研究所神経シグナル研究部門）

15:30～15:50

演題 27「辛くないトウガラシの成分、カプシエイトによる TRPA1 活性化」

内田邦敏、新宅健司、Zhou Yiming、鈴木喜郎、富永真琴（岡崎統合バイオサイエンスセンター 細胞生理研究部門）

15:50 ~ 16:10

演題 28 「TRPM2 を介した炎症性および神経障害性疼痛発症のメカニズム」

勇昂一¹、原口佳代¹、河本 愛¹、朝倉佳代子¹、白川久志¹、森 泰生²、中川貴之¹、金子周司¹（¹京都大学大学院薬学研究科生体機能解析学分野、²工学研究科合成・生物化学専攻分子生物化学分野）

16:10 ~ 16:30

演題 29 「カプサイシンを生後 2 日、15 日目投与マウスの炎症誘発後の侵害刺激に対する応答の変化」

樋浦明夫¹、中川弘²、江口寛³（¹徳島大学歯学部口腔組織学教室、²徳島大学病院障害者歯科、³徳島大学病院歯科麻酔）

16:30 閉会の挨拶

富永真琴（岡崎統合バイオサイエンスセンター細胞生理部門）